

事業活動報告

事業所名 かめおか作業所

1.2017年度 事業所方針 【生活介護・就労継続B型】
<p>① 「はたらく」場面を通して、メンバー一人ひとりの可能性が広がる支援を行います。</p> <p>② メンバーのあたりまえの生活を支えます。</p> <p>③ 誰もが安心して過ごすことができる作業所をめざします。</p> <p>④ 思いや願いに寄り添い、それを共感できる職員集団をめざします。</p>
2.利用者・職員状況について
<p>○利用者：定員50名 現員58名（男性32名 女性26名） 生活介護41名 就労継続支援B型17名 平均年齢37歳 最年長69歳 最年少18歳</p> <p>○職員：16名 正規職員9名 非正規職員7名（所長1名 主任1名 支援員11名 厨房職員3名）</p> <p>○作業グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品加工グループ：漬け物、味つけ味噌、生ふりかけなどの製造販売など 12名 ・縫製クラフトグループ：縫製製品の製造販売など 14名 ・下請けグループ：お菓子の袋詰め、DM封入発送、箱折りなど 32名
3. 2017年度の実践内容について
<p>1日の平均通所人数は上半期と差はなく48.1名でした。平均して10名が休んでいます。主な理由は体調不良、他事業所との併用利用です。年末から数名の利用者が体調を崩し、入院することがありました。いずれの利用者も、ご家族が高齢であったり、ご家族が近くにいなかったりする理由で、作業所が日中支援の範囲を超えて支援をする必要がありました。また利用者のご家族の体調が悪くなることで、家族全体の支援が必要なこともありました。作業所には50歳以上が11名、60歳以上が3名利用されています。また40歳代11名おられます。益々、本人や本人の家族への支援が必要になります。相談支援事業所を中心としながら、地域の様々な支援事業所と連携をとって、利用者の生活を支えていくことが必要です。</p> <p>第三かめおか作業所への異動を目的とした実習を6名の利用者が行いました。2名の利用者が第三かめおか作業所に異動が決まりました。</p> <p>10月から11月にメンバー旅行を実施しました。一泊旅行と日帰り旅行のコースを設け、なるべく多くの利用者が旅行に参加できるように心がけました。一泊旅行では淡路島～神戸のコースをまわり、日帰り旅行では大阪の吉本新喜劇、エキスポシティを楽しみました。</p>
4. 2018年度への課題について
<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人の障害特性やご家族の状況の変化に対応できる多様な支援。 ・障害特性が広範囲であるかめおか作業所の利用者一人一人への可能性を見出し、広げる支援の強化。 ・安心して過ごし、作業ができる空間づくり。